

## 緊急地震速報の発令 ●震度5(弱)以上と推定される場合、テレビやラジオで流れます！

緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが来るまでは、わずかな時間しかありません。震源に近い場所では、速報が強い揺れに間に合わないこともあります。倒れやすい家具類から離れ、直ちにテーブルや机の下に潜るなど、危険を回避してください。周りの人に声を掛けながら、状況に応じ慌てずに、まず身の安全を確保することが重要です。適切な行動がとれるよう日頃から訓練し、緊急地震速報を有効活用しましょう。

## けがや二次災害の防止 ●家の中で安全を確保、二次災害を防止するための対策です！

就寝中に地震に襲われると、家具の転倒や逃げ遅れる可能性があり大変危険です。背の高い家具は寝室、子供やお年寄りがいる部屋にはなるべく置かず、安全に避難できるよう倒れやすいものは出入口や通路に置かないようにしましょう。

また地震による二次災害で最も起こりやすいとされるのが火災です。日常から防火を心掛け、浴槽や洗濯機などに水をためておくのも安心の一つです。地震で傷んだ屋内の配線がショートしたり、スイッチが入ったままだった電気ストーブやコンロの過熱などで起こる通電火災にも十分注意を。地震直後にブレーカーを切ることが大切ですが、復旧後の使い始めに電源を入れる際も気を付けましょう。

●家の中に逃げ場にもなる安全なスペースをつくりましょう。

●金具で固定するなど家具類の転倒や落下を防ぎましょう。

●消火の準備として、水を蓄えておきましょう。

●停電が復旧し電気が通った後に発生する、通電火災に注意しましょう。



## 郡山地方広域消防組合から

山火事予防運動  
3月20日から4月19日まで

### ◆山火事を予防する注意点

- ・風が強い時、乾燥している時にはたき火はしない。
- ・たき火は、完全に消火するまでその場を離れない。
- ・たばこの吸い殻は、捨てずに持ち帰る。
- ・火遊びをしない、させない。

問 消防本部予防課 ☎024-923-8172

## 新しい消防ポンプ自動車をお披露目

田村消防署小野分署に新しく配備された消防ポンプ自動車のお披露目式が2月19日、役場前駐車場で行われました。

式では、小野分署の職員から車両の性能や装備品についての説明がありました。

従前の車両は、平成4年1月に配備され、23年間184件の火災に出場してきました。これからは、この新しい車両が小野町の安全・安心のため尽力してくれることを期待します。



新しい消防ポンプ自動車